

(様式)

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日 時	平成28年12月27日(火) 16時35分~17時35分
場 所	大阪府庁 第3委員会室
出 席 者	(特別顧問・特別参与): 上山特別顧問、古澤特別参与 (職員等) 副首都推進局 副首都企画推進担当部長、企画担当課長、事業再編担当課長、企画担当課長代理、事業再編担当課長代理 大阪府商工労働部 商工労働総務課長、立地・成長支援課長 大阪市経済戦略局 地域経済戦略担当課長、イノベーション担当課長、企業支援課長 他
論 点	大阪の産業振興のあり方について
主 な 意 見	○大阪の産業支援機関の最適化を考える前に、まず企業のニーズを掘り下げて調べる作業が必要。コーディネーターと集中的にディスカッションするなどして仮設を立て、ヒアリングにより検証すること。 ○大企業や中堅のリーディング企業、ベンチャーやそこに仕事を出しているような企業に対し、不足・不便な部分や何が必要かをヒアリングすること。例えば、資金よりも人材などに関心があると思われる。 ○例えば、企業の類型と支援機能のマトリックスにおとせば、どこが弱いかが見えてくるのではないか。府で足りない部分は近隣府県の資源につなぐなどできれば、大阪の立地優勢性としてアピールできる。
結 論	○顧問・参与のご意見を踏まえ、引き続き、検討を進める。
資 料	○「大阪の産業振興のあり方についての検討状況」
関係所属 (室 課)	